



# 經濟週刊

青島日本商會所議

第六十九號

（中華郵政特准掛號）  
（認爲新聞紙類）  
大正十三年九月廿二日發行  
每週月曜日

一、商工時報第五五號  
二、營口、過爐銀第八號  
三、報第三七號  
四、南滿洲鐵道株式會社  
五、滿洲鐵道株式會社  
六、滿洲鐵道株式會社  
七、滿洲鐵道株式會社  
八、滿洲鐵道株式會社  
九、滿洲鐵道株式會社  
十、滿洲鐵道株式會社

一、岐阜商報第二〇七號  
二、報第四八號  
三、報第二〇四號  
四、報第二〇四號  
五、報第二〇四號  
六、報第二〇四號  
七、報第二〇四號  
八、報第二〇四號  
九、報第二〇四號  
十、報第二〇四號

一、中興時報第二二二號  
二、報第三〇號  
三、報第三〇號  
四、報第三〇號  
五、報第三〇號  
六、報第三〇號  
七、報第三〇號  
八、報第三〇號  
九、報第三〇號  
十、報第三〇號

一、調查彙報第九號  
二、報第七三號  
三、報第七三號  
四、報第七三號  
五、報第七三號  
六、報第七三號  
七、報第七三號  
八、報第七三號  
九、報第七三號  
十、報第七三號

發行所 青島日本商會會議所

## 本號記事

- 北支那棉花出廻状況
- 青島現銀搬出制限
- 現銀搬出制限に對し總領事抗議
- 道濟借款中止説
- 青島鹽輸出會議再開近し
- 米麥其他雜穀類移出禁止
- 沿線の膠濟鐵路貨物反對
- 市中荷車罷業問題續報
- 銀塊並爲替（自八日至十三日）
- 商 況（自八日至十三日）
- 膠濟鐵道聯合公司成立
- 濟南に於ける生牛買付に就て（其二）

## 北支那棉花出廻狀況

○御河棉 御河棉とは直隸省東西部から山東省西北部一帶所産の棉花の總稱である。直隸省東西部の産棉區域は吳橋、清河、威縣、南宮等の各地方で山東省西北部では臨清、恩縣、高唐、夏津、武城等が主なる産棉區域である。吳橋縣では毎年産額六七萬擔に及び山東地方では之を吳橋棉と呼んで居るが直隸東省では連鎮棉と云て居る。その謂は吳橋から天津に運ぶには必らず連鎮を通過するが爲に恰も連鎮の出産品の如き觀があるからである。併し右は決して連鎮で出産されるのでなく吳橋から出産されたものに外ならないのである。南宮、清河、威縣等を合して毎年約十二三萬擔の産出額がある。一部は鐵道に依て濟南に一部は水路天津に送られるのである。山東省の産棉區域は東は恩縣、高唐から南は清平、聊城、堂邑、館陶及び西北は衛河及運河を依て境界をなして居る。此の間の産棉區域は約一千三百方里に及び年産額は三四十萬擔以上青島市場では山東棉と稱して居る兎に角直隸、山東の両省を合して總稱される御河棉の毎年産額は三十萬擔内外である。

中天津に運出さるゝもの十五六萬擔青島に送られるもの十萬擔餘其餘は産地及其附近に於て消費されるのである。御河棉の品質に就てその特徴を云へば纖維は非常に柔軟で長さは八分の五寸内外色は純白で光澤は十分である。加ふるに此種産棉の特質は混ぜ物が極少である。その品質から見て最良のものは吳橋棉で威縣棉、館陶、夏津、高唐品等之に次ぐ。吳橋棉の交易市場は千家集と梁家集である。南宮棉の交易市場は南宮及清河兩處で臨清棉の交易市場は高唐、臨清、夏津の三ヶ處である。

○河南棉 これは直隸中部所産棉花の稱である。西河流域一帶の地に於て産出されるが爲に斯く呼ぶのであつて纖維は御河棉に比して稍長くその主要な産地は較しく京漢鐵路の沿道であるが便宜上その區域は次の三つに分ける事が出来る。

（イ）藁縣、欒城、趙縣、元氏、高邑、東鹿各地方

（ロ）邯鄲及山西武安一帶

（ハ）磁縣から河南の豐樂鎮彰德一帶に至る地方

その産額も此の三區に分つこととして先づ（イ）區は正に正定の東南一帶の地を指示ので室晉、趙縣、藁縣、欒城、元氏、高邑の各一部分で南北約四十哩東西約二十五哩計約一千方里内外で毎年の産額は四十萬擔以上に及ぶ。（ロ）區は邯鄲の西一帶の地を持つのであつて約七百五十方里の産棉區域を有して居り年産額は五萬擔から七萬擔迄である。（ハ）區は彰德から東北一帶の地で面積約五百方里年産額十五萬擔内外である。以上三處を總括して年額六十萬擔以上を産出する。南河棉の品質は色白くして青みを帯び纖維は太く短かくして強く弾力性に富んで居る故に羊毛を混じでセル、アルパカ等を製織するには好適品として迎へられ大半は、

歐米諸國に向けて輸出される釜陽河流域地方に産出されるものは品質は普通西河棉の上位にあり纖維も遙に長いのであるが御河品には及ばない。従て十六手以下の太番物の紡織に使用されて居る。天津の紡績工場中これを需要して居るものが非常に多いのであるが混合物が多いので、御河品に比して成績は遙かに劣つて居るやうである此に概要を記せば下の如くである。

（甲）正定府東南の地域で所産する棉花は天津で所謂西河棉である。一部は西河によつて天津に直送し、他は悉く大車に依て鐵道沿線に搬出されて居るが歐米の商人等は石家莊に倉庫を置き、その手を経て天津に送つて居る。目下の所平和洋行、隆義洋行仁記洋行がその主なるものである。その運賃の如きも滄陽河によつて天津に輸送すれば十日内外で着津する事が出来毎擔の運賃は七八角、西部所産品は正定、元氏を経て保定迄汽車で運びそれから河便で天津に送れば毎擔の運賃は約八九角、更に石家莊、或は正定から鐵道便で天津に出れば四日を費さずして送り届けられるが唯その運賃は非常に高く三元八九角を普通とする。

邯鄲方面では一畝に就いて約百斤内外の棉花が收穫されるのであるが、中上等品は四十斤を出でないと云ふ。主に河南から漢口方面に送られ天津に出されるものは極く少數である此の地方の棉花取引市場は邯鄲と臨洛關である。邯鄲には萬盛永、成記、吉慶、元樂、四各等五戸の有力な棉店があつて現物の外先物取引も行つて居る。臨洛關には義興、同盛、魁祥の三店がある。此に注意せねばならぬ事は、此地方の生産者及取扱店等は今大部八釜しくなつて居る問題で今後嚴重に取締りが行はれることと思ふが、棉花に水を食ませ以て重量を誤間化し、不義の利を占めんとする惡習慣があり、そ

のために良々と後になつて紛議を重ねるやうな例が度々あるのである。

彰德方面の棉花は土地の官立紡紗廠及民間の廣益紗廠に於て消費されるものを除いて、他は主として漢口、鄭州方面に向つて送られて居る。

天津に送らるゝものは極く少數である。品質は邯鄲方面の其に比して稍々柔軟である。之が取扱棉店は六處ある福源昌、德義成、怡和、德記、仁記、同義公これである。

○陝西棉 陝西では渭水、黄河に沿つて全省を横斷して居る沿岸の地が棉花の産地として知られて居る。渭南、臨潼、長安、咸陽、涇陽、三原、高陵等諸縣を合して總計三十萬擔内外の年産額がある。此中漢口方面に送られるもの約二十萬擔天津に送られるものは二萬擔を出でない。品質は支那に於ける棉花中第一位である。その原因は純然たる米國種を栽培して居るに因るものであると云ふ。その纖維は細く長く光澤に於ても米國棉と毫も異なる所がない故に、上海に於て十六手紡績の原料としては主として陝西棉が使用されて居る。此の地方は人の知る如く阿片栽培として有名である。曩に多くの農家は棉花を其儘つとして、罂粟畑にしたため一時棉花は全滅の厄運に遇つた事がある。然るに最近當局が禁令を實施して以來、之等棉花は恢復されてその殖棉區域は年々増大しつゝある。若し之を順調に推進して行つたら將來甚だ有望である此の地方所産の棉花は一は水路、他は陸送して西安から鄭州に送り出されるのであるがその路筋は三つある。参考の爲に之を略述すれば左の如くである。

甲、（陸路）原產地から驛車に積んで潼關を経て、河南の觀音堂に至り汴洛線に依て、直掛鄭州に輸送す

乙、（水路）西安から舟に積み渭河に順つて黄河に出で鄭州に至る



丙、(水陸路)西安から舟に積み渭水及黄河の水便を借て河南の汜水縣に出で、陸揚して觀音堂に送り汽車に積んで鄭州に送る

以上の中實際の運送状況を見るに水路を取るものが一番多いやうである。之は恐らく運賃が低廉な爲であらう。但し水路には相當の危険が伴ふ。即ち黄河の流れ觀音堂附近に至つて非常に性激險阻である。故に毎年相當の遭難者を出す。此の地方人の云ふ所によると十中約二の割合で殆んど救ひ難ひ厄難に見舞はれて居ると、鄭州から天津に送られるものは京漢鐵道により三日位で天津に到着することが出来る。水路をとれば御河に出て天津迄約十七八日を要する

□山西棉 山西は原來鐵産を以て世に知られて居るが農産物は僅に汾河流域地方に於て産出されるに過ぎない。後來發展するにても大した期待を持つ譯には行かない。之が發展を計る事は容易な業ではない。原産地として洪洞榮河、曲沃、解縣等が主として知られて居る。その産額の大半は黄河に依つて鄭州に送られ更に漢口の市場を経て四方に賣出されて居る。天津に運出されるものは冀寧道、平漢縣の産品で榆次に道をとり正大鐵道及京漢、京奉路を通じて天津に出るのである。更に南部地方から西河に依つて送られるものもあるが其数は毎年一万二千擔内外を出でないその他石家莊から運送されるものを合して毎年二三萬擔を越へないやうである。其品質は甚だ優良である。纖維は細長くして米棉に比して遜色がないと云はれて居る。これ亦米國棉種の移植されたものであつて、元來の土產棉花であるがその品質は御苦、吳橋の棉質と略同様である。榮河棉質は纖維細長くして且つ其長短が整つて居るので各地の紗廠では非常に歡迎して居る、只地偏鄙なる爲運送の途中包裝が亂れて重量が不足したり、意外に汚損されたりする例が甚だ多い、天津に送り着けられる迄約半ヶ月を要する。

時事

青島現銀搬出制限

膠澳督辦公署に於ては江浙戰の結果當地金融界の硬塞を怖れ九月八日付を以て青島の現銀二百元以上の境外搬出禁止を布告せり其布告文の内容左の如し  
佈告第五一號(譯文)  
地方金融ノ狀況ハ商務ノ盛衰ト關係アリ若シ金融圓滑ナル時ハ自然營業發達シ百般ノ事業皆勃興スベク又若シ然ラザレバ貿易ハ停滯シ市場ハ梗塞スルニ至ルベシ苟モ金融ノ維持ヲナサント欲セバ則チ其ノ平安ヲ得ベク故ニ常ニ相當ノ現銀ヲ保存シ準備ヲナスニ非レバ常ニ市面ヲ調和シ商民ヲ利スルニ足ラズ現銀ノ不安定ノ際各處ノ金融頗ル逼迫シツツアリ本埠沿岸通商ノ各商賈隨時往來スルガ爲メ若シ多クノ現銀ヲ境外ニ持出シ以テ自己ノ便利ヲ圖ルコトアラバ地方金融其ノ景響ヲ受クルヲ免レザルモノニシテ其ノ最モ虞ル、所ハ奸商ノ漁利ヲ得ンガ爲メ大額ノ現銀ヲ搬去スル一事ニシテ爲メニ市面益々逼迫スベク若シ法ヲ設ケテ之ヲ取締ルニ非ズンバ勢ヒ必ズ現銀ノ缺乏ヲ來シ其ノ害言フニ堪ヘザルモノアラシ茲ニ於テ救済ノ目的ニテ現時ノ狀況ヲ斟酌シ制限辦法ヲ規定スルモノナリ

凡ソ境界外ニ出ズル旅商ニシテ現銀ヲ携帶スルモノハ每人二百元ヲ以テ限度トス其ノ出港帆船ハ每隻携帶現銀二百元ヲ超ユルヲ得ザルノ外總テノ汽船、汽車ノ事務員等又多數ノ現銀ヲ携帶シ出境シ漁利ヲ圖ルガ如キ事アルベカラズ本埠ノ小資本營業ノ各商賈ノノ商品ヲ販賣シ盡セル爲メカ或ハ又業務上ノ必要ノ時ニ於テ現銀二百元以上ヲ運出セント欲スル者ハ豫メ事情ヲ具シテ本署ニ申告シ護照ノ發給ヲ受ケシ後始メテ通行ヲ許可スベシ  
布告ノ日以後若シ私力ニ制限額以上ノ現銀ヲ携帶スルモノアラバ查出ノ際重キ科料ニ處スベシ  
一度ビ地方狀況ノ恢復スルヲ待チテ常態ニ復セル際ハ再び明文ヲ以テ之ヲ取消スベシ  
即チ各機關ニ分令シ隨時検査取締ヲ行ハシムル外商民一般ニ之ヲ布告遵守セシム

◆現品搬出制限布告に對し  
日本總領事抗議  
今回蘇、浙開戰の結果膠澳商埠督辦は

青島に於ける現銀の放散を怖れ現銀二百元以上を青島以外の地に携帶或は輸送する事を禁止する旨の布告を九月八日付を以て發布したるかに對し我總領事館に於ては此布告を邦人に對し適用せんとするは通商條約に反し華盛頓條約を無視せるものなりと主張し青島は戰亂地帯を距る事遠く其影響も又尠なかるべきを以て今回發布の便法を邦人に適用せんとするは斷して承認し能わさる所なれば右布告中日本人を除外する旨を聲明する様嚴重なる抗議を提出せり

道濟借款中止說

濟南、道口鎮間の鐵道布設問題に就て英國福公司と北京政府の間に交渉進行中にして最近調印說迄傳へられ聊か吾人の耳目を衝動せしめしか右は吾芳澤公使の抗議により中止となりたりと

青島鹽輸出會議再開近し

曩に日支委員の主張懸隔甚たかりしと支那委員の無誠意により決裂を見たる青島鹽輸出會議は其後再三支那側より要求ありたる爲め日本側も其要求を容れ過般來非公式に會合意見の打合を爲しつゝ、ありしか相互の主張も相當に接近し來りたるを以て最近第二回委員會を北京に於て再開するに至るべく日本側は岸田書記官委員を代表出席する事となるへしと

米麥其他雜穀類輸移出禁止

督辦公署は曩に現銀二百元以上の携帶移出を禁止したが九月八日再び布告第五十三號を以て米麥其他の雜穀類の輸移出を禁止するに至つた其全文左の如し  
督辦公署布告 第五十三號(譯文)  
蓋シ軍民日用尤モ需要スル所ノ物ハ即チ糧食ナリ糧食ノ儲蓄裕ナル時ハ其ノ價格自カラ低廉ナルベク然ラザレバ糧價ハ暴騰スベク就中尤モ恐ルルハ多量ノ糧食ヲ買占メ暴利ヲ貪ル者アラバ其ノ治安ニ影響スル所實ニ鮮少ニ非ザルノ一事ナリ本埠ハ通商港トシテ諸人ノ往來甚シキ爲メ日常米穀ノ需要大ニシテ就中米ハソノ半ヲ占ムルモノナリ而シテ該米ノ來源ハ

主トシテ南省ヨリ輸入スルモノニ係ル。茲ニ時局不安定ノ際ニ當リ其ノ購入ハ甚ダ困難ナルモノアリ若シ今ニ於テ準備計畫ヲナスニ非ズンバ欠乏ノ虞アルヲ免レズ即チ本督辦ハ之ニ鑒ミ本埠在住ノ紳商ヲ召集シ適量賣出方法ニ就キ開會討論シ先ヅ總商會ニ由リ各商店現存米、麵ノ實數ヲ調査シ以テ參考ニ資シ且ツ各銀行家ヲシテ代金立替ノ方法ヲ準備セシメ他方信用確實ナル商店ニ委託シ香港ニ打電シ白米二千俵ノ第一購入注文ヲ議決セリ而テ此ノ白米輸送ニ關シテハ打電ノ時ヨリ到青マデニ約十餘日ヲ要スベシ即チ總商會ノ報告ニヨルニ此ノ白米來青ノ曉ニハ始メテ當地ノ市價稍平常ニ復シ軍民共ニ購入使用ニ便ナラント然レモ内地各處凡ソ食米區域ニ屬スル地方ハ皆時局不安定ノ爲メ等シク困難ヲ感シツツアリト而モ本埠存スル所ノ糧食多カラズシテ自用スラ猶不足ノ憂ヒアリ豈能ク其ノ搬出ニ委シテ空虛ナラシメ軍民ノ困難ヲ招クヲ待ナリ即チ各機關ニ分令シ検査禁止ヲナサシムル外此ニ商人民等ニ佈告知悉セシム

佈告ノ日ヨリ所有セル本埠現存ノ糧食及近キ將來輸入スベキ米麵等一切ノ雜穀ハ境外ニ搬出スルヲ許サズモシ奸商漁利ヲ圖リテ禁令ヲ犯ス者アリテ之ヲ查出シ或ハ密告アリシ時ハ即嚴罰ニ處スベシ若シ地方ノ狀況平時ニ復セル際ハ別ニ明文ヲ以テ之ヲ取消シソノ流通ヲ許スベキニ付各方面共ニ遵守スベシ

右布告中米麵雜穀とあるは米、麥、粉、大麥、小麥、大豆、小豆、粟、高粱、玉蜀黍を主とし其他の雜穀類一切を含むものなりと

◆沿線の膠濟鐵路貨捐反對  
膠濟鐵路沿線十一縣の各商會は周村に集合して聯合會を開催し各縣知事及省長宛反對請願書を提出すると共に極力反抗の氣勢を擧げたるが當局に於ては彼等の反對をも顧みず着々實行準備を進め居れるが今回左記布告を發するに至れり

布告  
本省膠濟鐵路開通以來商貨の運輸は便に趨りて道を改め以て沿河沿海各厘局の收入は自然減少を來し國庫の損失尤も少しとせす正に津浦京漢兩路の制度に仿ひ貨捐を舉辦し以て挹注に資せんとす適々直魯豫巡閱使の電准あり上項貨捐を以て迅かに籌辦軍政費用に濟せよ等の因已に財政廳に飭し徵收手續は津浦京漢兩路の制

度に仿ひ地方情形を參酌し力めて便商を計り苛優を去り以て期を定めて開辦せんとす惟ふに鐵路貨捐は凡そ本國各路久しく施行に屬し膠濟一路豈能く獨立缺如に付せんや且つ該路貨捐辦法は一つは津浦京漢兩路捐率に較べて減輕一つは則ち專ら大宗貨物を旨とし零星商貨は概して免除を與ふ主旨商艱を體恤するの意を知るべし本省商界素より大義に明かにして當に能く一致贊同すべし只開辦の初に當りては商民未だ真相を悉さず或は此項貨捐は產銷稅の變像なりと誤認し或は鐵道民有に藉口し遂に阻撓の計を施し、浮言競起深く淆亂聽聞を恐る彼の產銷稅は全省に涉りて施行せんとしたるもの商民の負担を顧念し緩に從つて籌辦するを妨げず然るに此項貨捐は單に膠濟路通過の大宗貨物につき統捐を酌收するもの關係僅かに沿線に止まるのみ其の性質範圍は產銷稅と遙かに同じからず鐵路にありては國有と民有とに論なく均しく政府保護の下にあり軍政の要需稅金補足の爲めに見え起し籌畫するに故なく掣肘を受け稅源の枯竭を來し餉糧の落着する處なきに至らしむ忍ぶべけんや惟に軍需を誤らしむるのみならず更に能く保護の責任を盡くす能ふべきか之が爲め沿路各縣商民に布告し一體知悉せしむる所以なり此の布告後若し陽に奉じ陰に違ひ端を藉りて謠言を造り衆を集めて地方を擾亂し抗捐を希圖する者あらば軍警査緝告發し法に依り嚴懲すべし決して寬貸せず豫め切々此に布す

◆市中貨車罷業問題經緯  
青島市内に於け唯一の貨物運搬機關として重要視されて居る荷車約二千台は九月三日を以て突然同盟罷業を決行し各商店自用荷車の外は一車も動かなくなつた爲め從來之等の荷車によつて貨物を運搬して居る各商店は大に駭き其前後策に就て努力する事を當所に迫つて來た其理由とする所は



四、從來は所有車の全部に對して課税され種々問題を惹起したるが所有荷車數の如何に拘らず使用車のみを課税し一ヶ月の全月に亘り不使用の車に對しては、  
 課税を免ぜられた事

金銀相場表

|      |      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|------|
| 倫敦銀塊 | 三三34 | 三五〇  | 三五〇  | 三三15 | 三三16 |
| 紐育銀塊 | —    | —    | 九58  | —    | —    |
| 齊燕公所 | 六九〇  | 六八〇〇 | 六八五〇 | 六八五〇 | 六八〇〇 |
| 市中買  | 一三八  | 一三六〇 | 一三六三 | 一三六三 | 一三五〇 |
| 現物賣  | 一三六  | 一三四〇 | 一三六〇 | 一三六〇 | 一三六〇 |

|       |        |        |        |        |         |
|-------|--------|--------|--------|--------|---------|
| 英米爲替  | 四四三7/8 | 四四三3/4 | 四四四1/2 | 四四四1/8 | 四四四1/4  |
| 正金日本向 | 三元零二二五 | 三元零三三三 | 三元零三三三 | 三元零三三三 | 三元零三三三  |
| 同倫敦向  | 二四5/8  | 二五     | 二五1/4  | 二五3/16 | 二四15/16 |
| 同米國向  | 五三3/4  | 五三1/4  | 五三3/4  | 五三3/4  | 五三1/2   |
| 同上海向  | 七〇〇    | 七〇〇    | 七〇〇    | 七〇〇    | 七〇〇     |
| 同天津向  | 一〇一〇〇  | 一〇一〇〇  | 一〇二〇〇  | 一〇一〇〇  | 一〇一〇〇   |
| 同滿洲向  | 一〇一〇〇  | 一〇一〇〇  | 一〇一〇〇  | 一〇一〇〇  | 一〇一〇〇   |

商 况  
(自九月八日至九月十三日)

## 重要商品市況

◆綿糸 混沌たる支那時局は益々紛糾を重ね戦局は一江浙の對戦より遂に奉直の對峙廣東雲貴の北伐策動等遂に支那全土に擴大せんとしつゝあり偶々米棉の暴落爲替（日支）の強調等惡材料の圍繞に仲秋節前の市況は全く萎靡不振の極に陷り商談殆んど皆無の裡に遇を經へたり相場は各品通じてチリ安の商狀を呈し過ぐる八月中旬の高値に比し十六番手五兩廿手十五兩卅二手四十兩方の暴落を演じて手持筋の心膽を寒からしめつゝあり

又依然無味閑散にして目星しき商談なく猶九月一日以降實施されたる水災賑捐の貨車賃の附下金及舊歷九月一日より實施さるべき貨捐は市況不味の際同業者の苦痛尠からず之が免減のため運動せん意嚮あるものゝ如し

◆落花生 歐洲穀無落花生新物引合あれども產地相場氣迷の爲思ひ切つたる商内できず、米國方面は粒物の新物に對し引合來れども同じく當地新物相場未確定の爲引合氣乗り薄、當地穀無落花生は今週を通じて商内なく穀付は培字が五〇〇袋買付たるのみ

◆落花生油 歐洲は生油の舊油に對し猶買氣あれども在荷沸底の爲商談見込なし當地生油は支那内亂の影響にて廣東方面需要喚起銀高にかゝはらず廣東帮高値買付居れり、輸出商は全然手控へ相場は十九元より十九元七十仙迄上たり

◆麥 粉 麒麟印二元八十六仙より二元八十九仙に上りたるに反し上海物の綠兵船は二元八十二仙より二元八十仙と少し下押たり

高歩調となり殊に週末は督辦公署現銀輸出禁止令出で、奥地在貨の吸收不可能となりしたため二十元二十仙に上押たり

□生實 出來不申

### ◆錢 鈔

週初各方面入電好材料を報ぜしも江浙戰が樂觀され居るため市場はさしたる反影なく百三十二圓四十錢に始り週央上海標金二六三兩五錢異常の昂騰を報じ倫敦紐育銀塊何れも強調を報ぜしため昂騰氣構へにありし場面は遂に爆發して相場は狂奔的に騰進し追に百三十六圓八十錢の新高値を現出、週末仲秋日曜と二日の休日を控たるため俄然手仕舞物現はれ三十五圓四十錢迄下押たり

## 雜 錄

### ◆膠濟鑛業聯合公司成立

今回博山に設立せられたる膠濟鑛業聯合公司是博山並に大崑崙章邱等に於ける日支炭鑛業者を併合し一團と爲したるものであつて其目的とする所は石炭並にコークスの鐵道運賃割戻に就き魯大公司と同様の待遇を受け一般會員の福利を増進する目的の下に組織せられ民國十三年八

雜錄

◆ 膠濟鑛業聯合公司

成立

今回博山に設立せられたる膠濟鑛業聯合公司は博山並に大崑崙章邱等に於ける日支炭鑛業者を併合し一團と爲したるものであつて其目的とする所は石炭並にコークスの鐵道運賃割戻に就き魯大公司と同様の待遇を受け一般會員の福利を増進する目的の下に組織せられ民國十三年八

し下押たり

◇砂糖 仲秋節前にて多少荷動きありたれど時局の關係上殆んど大口荷動きを見ず先物引合に對しては何れも警戒嚴にして思ひ切り買進むものなし相場もIT

に見えぬ物  
にしと思ふ

庫渡十三元八十仙見當保合當分かゝる  
 状態を繼續すべし  
 ◆鶏卵 當地相場は保合居れるも銀  
 高にて輸出に不利、而して輸出商は銀の

高くて輸出

昂騰見當つかぬため思惑を止めて注文丈  
け買居る有様なるも猶爲替昂騰を恐れて  
多少躊躇の色あり

多少躊躇の

◆牛 肉 生牛皮安と督辨署からの檄  
査料壹圓徴收せらるゝため昂騰して上物  
十五錢普通品十四錢五厘見當となれり

十五錢普通

取引所市況

◇物産

□生油 相不變商內薄九月限十九元八十仙よりザリ

□生油  
相不

□生油 相不變商內薄九月限十九元八十仙よりザリ



| 品名     |      | 青島三驛<br>發送數 | 同<br>到港數 |
|--------|------|-------------|----------|
| 品石     | 炭    | 二四、五三       | 三三、八四    |
| 石      | コークス | 四五          | 一五、三九    |
| 石      | 灰    | 一〇九         | 三、一一     |
| セメント   | 耐火粘土 | 一、七三九       | 一六八      |
| 鐵      | 耐火粘土 | 一〇、六六七      | 二、六八     |
| 繭      | 花系布  | 一五九         | 一、三三八    |
| 綿      | 布    | 一八、〇〇四      | 九八九      |
| 綿      | 布    | 一六、二六六      | 三、八八〇    |
| 綿      | 布    | 三、三七五       | 八、四八八    |
| 麻      | 袋布   | 一、〇〇九       | 二        |
| 木      | 及竹器  | 一六、〇五英      | 五、五一     |
| 桐      | 及竹器  | 一四八         | 四、三五     |
| 竹      | 及竹器  | 一、七七〇       | 五、四〇六    |
| 蓆      | 及竹器  | 三八四         | 四四六      |
| 玻璃、玻璃器 | 煙    | 二八六         | 一八       |
| 紙      | 糖    | 四、〇〇七       | 二五       |
| 砂      | 油    | 九、九三        | 一三、九五    |
| 花      | 油    | 一七、八三七      | 四、七六     |
| 豆      | 油    | 四五          | 二、二七     |
| 磷      | 寸材   | 七六          | 三八       |
| 磷      | 寸材   | 一、二三        | 一〇〇      |
| 染料     | 料    | 二、五九四       | 二、二七     |
| 掃      | 紙    | 二、二五〇       | 二、二九     |
| 支      | 紙    | 二、二九七       | 六        |
| 外      | 紙    | 五三          | 三、〇七     |
| 雞      | 魚    | 一八、四二八      | 一、二九〇    |
| 乾      | 魚    | 七、七五        | 一、二七五    |
| 鐵      | 鐵器   | 二、五九四       | 一、二七五    |
| 鐵      | 鐵器   | 一、六八二       | 三        |
| 機      | 梁    | 九七八         | 一、三九     |
| 豆      | 梁    | 一、二〇七       | 一、三九     |
| 高      | 麥    | 一〇八         | 九八〇      |
| 小      | 粉    | 九六          | 一六       |
| 穀      | 粉    | 二九          | 二、一三     |
| 麥      | 粉    | 六五          | 一五、四四    |
| 落      | 菜    | 一五          | 六九、七九    |
| 蔬      | 菜    | 二三八         | 二、一五     |
| 茶      | 葉    | 三三三         | 二二       |
| 藥      | 品    | 五〇六         | 七九九      |
| 生      | 魚    | 四二          | 八〇五      |
| 麥      | 田    |             |          |
| 陶      | 磁器   |             |          |



膠濟鐵路貨捐に就て

膠濟鐵路貨捐は愈々陰曆九月一日より實施の事に内定し鐵路沿線に約十五ヶ所の税局を設置する筈になつて居るのて山東の支那商民は一齊に立つて其反對の決議を爲し八方に運動して貨捐の實施を撤回せしめんとして居る本税の實施は一般山東の産業界に甚大の影響を及ぼすものにして殊に青島貿易に對しては殆んど致命的の打撃を與ふるもので青島に於ける内外商工業者は悉く反對の氣勢を示し狀況を見て當所本月十日急遽評議會を開催し本案の實施に關し研究の結果山東の産業貿易を阻害する惡税として衆議反對に決定したるか當地主要貿易同業組合代表者の協議會に於ても絶對反對を決議した元來貨捐は支那特種のものにして一般商界より惡税と目され當局に於てもよく這間の事情を知悉し居れるも單に財政の急を救はんか爲め今回の制定を見るに至つた次第で必ずや復雜なる問題を惹起する事は津浦線の實例に徴するも明白であるから如何に當局者が時代に逆行して極力實施を主張せんとするも目醒めたる商工業者の反對を以て非常の苦境に陥るのみならず産業並に貿易の不振を誘ひ折角發達の氣運に向ひつゝある青島貿易を脅威する事は一省行政の衝に當るものとして重大の責任を負ふ事になるであらふ

而して今回發布せられたる鐵路貨捐は、特種輕稅貨物、特種重稅貨物、並に普通貨物の三種に區別して

◎特種輕稅貨物

一、石炭、博山陶器

石材 石器 石灰

粘土 舊式瓦

運賃の百分の一

- 一、食糧品 同 百分の二
  - 一、蔬菜果物 同 百分の三
  - 一、鐵材、鐵製品、席 同 百分の五
  - 一、支那棉布、竹製品及木柱 同 百分の六
  - 一、木材 同 百分の十
- ◎特種重稅貨物
- 一、荳類、干燥藥、輸出棉花、鷄卵、輸出食糧品全部、 運賃 同 額
- ◎普通貨物
- 前項記載以外の貨物 同 百分の二
- 次に膠濟鐵道商貨統捐總局の貨捐徵收試辦規則を掲ぐれば

◎膠濟鐵道貨捐徵收試辦規則

- 第一條 本規則は山東省長膠濟鐵道監督に請願し取調許可を得たるものにして凡て膠濟鐵道通過の貨物は子口票所持の輸入貨及び三聯單所持の輸出貨を除き悉く本規則の規定に従ひ貨捐を徵收す
- 第二條 膠濟鐵道通過の貨物は種類雜多にして價格の差多きも商人の便宜上特に普通貨物及び特別貨物の二種に分ち普通貨物は鐵路局の運賃百分の二十を貨捐として徵收す(各驛の貨物証券を以て送付數目の標準とす)
- 特別貨物は特別性質のものにして之を更に二種に分ち特種輕稅貨物及び特種重稅貨物とし亦各々運賃に照し分別して徵收す
- 第三條 特種輕稅貨物の徵稅標準を列舉すれば左の如し
- (一)石炭、運賃の百分の一を徵稅
  - (二)博山陶器、運賃の百分の一を徵稅
  - (三)支那棉布、運賃の百分の八
  - (四)博山ガラス及原料、運賃の百分の六
  - (五)石材石器、運賃の百分の一
  - (六)舊式磚瓦、運賃の百分の一
  - (七)竹製品及木柱、運賃の百分の六
  - (八)材木、運賃の百分の十
  - (九)石灰、運賃の百分の一
  - (十)鐵製品、運賃の百分の五
  - (十一)蘆席、運賃の百分の五
  - (十二)赤土黃黑礬、運賃の百分の一
  - (十三)糧食、運賃の百分の二
  - (十四)蔬菜、瓜、果物等、運賃の百分の三
- 第四條 特種重稅貨物の徵稅標準は左に列舉する如し
- (一)荳類、運賃と同額を徵收
  - (二)乾燥藥、運賃と同額
  - (三)輸出棉花、運賃と同額
  - (四)鷄卵は運賃と同額

- (五)輸出糧食、運賃と同額
- 第五條 凡て免稅貨物は免稅貨物と同一車に積み以て紛擾を生ぜしむべからず、若し免稅貨物を運送する者にして免稅貨物と同一車内に積まんを欲する者は規則に照し同一の税金を収むべし
- 第六條 凡て特種輕稅貨物は石炭と同一車に積む場合を除き必ず一車にて積送すべくこの場合は輕稅方法に例り徵收するも若し普通貨物と同一車にて積送の場合には普通貨物と同様に納稅す
- 第七條 膠濟鐵道に於ける乗客所持の超過量行李は總て驗査及び納稅をせす
- 第八條 凡て膠濟鐵道通過の貨物は驛に赴き運送時を報告する時同時に貨物屯數及運送地点を書類に記入し免稅吏に向つて報告し路局より貨物証券を領後直に同証券を持して免稅吏に到り納稅して納稅証を受取り之れを証據として發送す、同時に免稅吏より貨物証券上に署名調印して以て既納税金の証據となす
- 第九條 凡て貨物を積送するに當り若し停車場に常置免稅吏無き場合は先づ其の貨物の積込發送を許可し貨物積卸地点到着後鐵路局の貨物証券を持して免稅吏に向ひ貨捐を報告す、若し又貨物積卸地点に常置免稅吏無き場合は貨主は貨物証券を持して最近の免稅處に赴き規則に照して納稅す、其の規則に違反し又は故意に免稅を計る者あらば總て免稅處罰規程に従つて處理す
- 第十條 凡て其他各鐵路より本路に運入の貨物は他の鐵路に於て納稅せざることを論なく本鐵路界線に入ると直に本規則を遵照し各々貨捐を完納すべし
- 第十一條 本局製定の收據單は甲乙丙丁戊の五聯より成り甲聯は免稅吏の許に備へ乙丙丁の三聯は免稅吏より總局に交付し總局は乙聯を留保する外丙丁兩聯は各々山東省長公署及び膠濟鐵道監督公署に送付して備付く、戊聯は即ち商人に交付して納稅の證據となす、前項の聯單は總局より印刷製造し番號を追ふて頒用す、凡て切取個所に記入すべき納稅額は大事として以て改竄を防ぐ可し
- 第十二條 貨捐を納入すべき貨物にして積込を終りし上は受領の聯單と同時に送付し貨物積卸時の檢査に備ふべし
- 第十三條 貨物を運送し積卸地点に到着の上免稅吏の驗査を経て正當なる場合には聯單の一角を切り取り以て一票にて兩度使用の弊を除く
- 第十四條 免稅吏が聯單を取調て計算し及び聯單の相當欄に記入等の事を處理するに當りては取扱者より署名捺印して以て責任を明にすべし
- 第十五條 免稅吏は運單記入に當り改竄、二重書、又は誤字を削り取り書き等の事をなすを得ず、以て誤の弊を防ぐべし、又一局の疏忽により數字を誤寫し

- 改正せる場合には須く取扱者の記名をなして責任を專らにすべし
- 第十六條 凡て三聯單所持の輸出貨及び子口單所持の輸入貨は車積込前に於て先づ免稅吏に向ひ驗査を報告すべく若し證書と貨物と相一致せる場合及び發送又は積卸地点取調の上確かに輸出、輸入貨物なる事明なる場合は直に規則に従つて登録捺印の上許可す(前項所定の中若し證書と貨物と一致せず此の便法を假冒して免稅を計る如き事あれば免稅處罰規程に従て處分す)
- 第十七條 各鐵路局所用の機器及材料は膠濟鐵道より轉運の場合若し運單を持せる場合には取調後直ちに捺印許可す
- 第十八條 各省公用の官用材料或は軍用米にして護照及び免稅證書を持せるものは取調後捺印の上直に許可す
- 第十九條 凡て免稅貨物にして局に來り免稅證書を請求するものは津浦貨捐局の規定に従ひ一枚に付き大洋四角の手數料を徵收す
- 第二十條 免稅吏若し勅定の不足せる場合には該免稅吏より數通り賠償すべし
- 第二十一條 免稅吏預る所の税金は努めて注意の上保存すべく損失ある場合は免稅又は空辦す
- 第二十二條 免稅吏が證書を驗査して金を收納し聯單を發給せる後及び貨物を積卸地点に運送し檢査の上明となれる上は直ちに許可を與ふべく故意に遲滯するを得ず
- 第二十三條 取調に當り同時に二件以上の貨物ある時は均しく前後の順序に従つて處理す
- 第二十四條 本局の收捐は總て銀圓を以て本位と爲し若し一元に達せざる端數ある時は銅元及補助貨の小洋を以て納入する事を許可し當時買入の市價に照して換算す
- 第二十五條 本局所屬吏員等にして若し強要、過徵、濫罰、賄賂等の弊あり發覺せられ又は控訴せられ取調の上事實なる時は直に法に従ひ嚴重に懲辦す
- 第二十六條 凡て商人免稅又は他の貨物を夾帶し若しくは一票を二度用ひ、聯單と符せざる等の弊あり發見せられし場合は直に本局所定の免稅處罰規程に照し處理す
- 第二十七條 本局免稅處罰規程は別に之を定む
- 第二十八條 本規則は山東省長膠濟鐵道監督に請願し許可の上施行し並に財政部交通部にも申送り立案す
- 第二十九條 本規則中若し未だ完全ならざる事項及變更の箇處あり改修を要する時は山東省長膠濟鐵道監督に請願すべく並に膠濟鐵路商會聯合會の同意を徵求し協商して之を改定す

青島港輸出落花生及生油表 (七月中) (裏面に續く)

| 仕向地            |              | Faq   |             |       |       |     |       |     |       |           |       |       |      | 合 計   |
|----------------|--------------|-------|-------------|-------|-------|-----|-------|-----|-------|-----------|-------|-------|------|-------|
| 輸 出 者          |              | パロセロナ | コペンハ<br>ーゲン | ダンカーク | ゼ ノ ア | 漢 堡 | リバプール | 倫 敦 | アルセイユ | ロツテル<br>ム | トリエスト | パレンシア | カルマー |       |
| 寶 隆            | Eduard Meyer | 425   | 500         | 1,600 | —     | 150 | —     | —   | 1,250 | —         | 300   | 1,875 | 200  | 6,300 |
| 怡 和            |              | —     | —           | —     | 100   | 50  | —     | —   | —     | 10        | —     | 50    | —    | 110   |
| 三 井            |              | —     | —           | —     | —     | —   | —     | —   | —     | —         | —     | —     | —    | 100   |
| Middle Brook   |              | —     | 100         | —     | 100   | —   | —     | 500 | 50    | —         | —     | 400   | —    | 400   |
|                |              | —     | —           | —     | —     | —   | —     | —   | —     | —         | —     | —     | —    | 750   |
| 三 菱            |              | —     | —           | —     | —     | —   | —     | —   | —     | —         | —     | 100   | —    | 100   |
| 大 杉            |              | —     | —           | —     | —     | —   | —     | 15  | —     | —         | —     | 400   | —    | 415   |
| Peter Valder   |              | —     | —           | 300   | —     | —   | —     | —   | 75    | —         | —     | —     | —    | 375   |
| Trans M. & Co. |              | —     | —           | —     | 100   | —   | —     | —   | —     | —         | —     | —     | —    | 100   |
| 吉 澤            |              | —     | —           | —     | —     | —   | 25    | —   | 125   | —         | —     | 100   | —    | 250   |
| 合 計            |              | 425   | 600         | 1,900 | 300   | 200 | 25    | 515 | 1,500 | 10        | 300   | 2,925 | 200  | 8,900 |



| (生油) |    |     |     |        |      |     |    |    |       |
|------|----|-----|-----|--------|------|-----|----|----|-------|
| 輸仕向  | 港  | フール | 倫敦  | ロツテルダム | 上海廣東 | 大連  | 大阪 | 合計 |       |
| 出者   | 桑  |     |     |        |      |     |    |    |       |
| 三峯   | 井村 | 17  | 793 | 791    | —    | —   | —  | —  | 1,601 |
| 日    | 清利 | —   | —   | —      | 757  | —   | —  | —  | 757   |
| 泰    | 商  | —   | —   | —      | —    | 60  | —  | —  | 60    |
| 華    | 計  | —   | —   | —      | —    | —   | 10 | —  | 10    |
| 合    |    | —   | —   | —      | 237  | —   | —  | —  | 237   |
|      |    | 17  | 793 | 791    | 757  | 237 | 60 | 10 | 2,665 |

| (選賃)                                      |      |       |        |       |     |     |     |    |         |        |        |          |         |
|-------------------------------------------|------|-------|--------|-------|-----|-----|-----|----|---------|--------|--------|----------|---------|
| 輸仕向                                       | 地    | バルセロナ | ポートランド | シヤトル  | 桑港  | タコマ | 紐育  | 横濱 | 大阪      | 神戸     | 字品     | 門司       | 合計      |
| 出者                                        |      |       |        |       |     |     |     |    |         |        |        |          |         |
| 伊谷大山<br>興東南<br>湯泰寶吉<br>Union T. Co.<br>溝合 | 藤利杉行 | —     | —      | —     | —   | —   | —   | 70 | —       | 10     | 2.1 2  | —        | 82.1 2  |
|                                           |      | —     | —      | —     | —   | —   | —   | 40 | —       | 25     | —      | —        | 65      |
|                                           |      | —     | —      | 200   | 575 | —   | 200 | 50 | —       | —      | —      | 10       | 1,025   |
|                                           |      | —     | —      | —     | —   | —   | —   | —  | —       | —      | —      | —        | 10      |
|                                           |      | —     | —      | —     | —   | —   | —   | —  | 50      | 92.1 2 | 47.1 2 | 27.1 2   | 217.1 2 |
|                                           |      | —     | —      | —     | —   | —   | —   | —  | —       | 81.1 4 | 25     | —        | 106.1 4 |
|                                           |      | —     | —      | —     | —   | —   | —   | —  | —       | —      | —      | 7.1 2    | 7.1 2   |
|                                           |      | 35    | 25     | —     | 285 | —   | —   | —  | —       | —      | —      | —        | 345     |
|                                           |      | —     | —      | 200   | 150 | —   | 200 | —  | —       | 115    | 105    | —        | 770     |
|                                           |      | —     | —      | 25    | —   | 25  | —   | —  | —       | —      | —      | —        | 50      |
| 口計                                        | 35   | 25    | 425    | 1,010 | 25  | 400 | 160 | 50 | 323,9 4 | 180    | 46     | 2679,3 4 |         |

| (穀 付) |                  |       |         |     |       |       |     |       |       |       |     |     |       |          |
|-------|------------------|-------|---------|-----|-------|-------|-----|-------|-------|-------|-----|-----|-------|----------|
| 仕 向 地 | 輸 出 者            | バルセロナ | コペンハーゲン | ゼノア | ハンブルグ | リハプール | 倫 敦 | マルセイユ | ボートラド | ロツテルム | タコマ | 桑 港 | 門 司   | 合 計      |
| 寶 隆   | Eddurd Meyer     | 2     | 15      | —   | —     | —     | —   | 25    | —     | —     | 25  | —   | —     | 67       |
| 大 杉   | Peter Valder     | —     | —       | —   | —     | 25    | 25  | —     | —     | 25    | —   | —   | —     | 10       |
|       | S. O. C. T. Co., | —     | —       | —   | —     | —     | —   | 100   | —     | —     | 15  | 65  | —     | 75       |
|       |                  | —     | —       | 50  | 35    | —     | 25  | —     | —     | 125   | —   | —   | —     | 180      |
| 鈴 木   | 吉澤               | —     | —       | —   | —     | —     | 25  | —     | —     | 275   | —   | —   | —     | 235      |
| 東 萊   | 泰利               | —     | —       | —   | —     | —     | 25  | 158   | 25    | —     | —   | —   | —     | 300      |
|       |                  | —     | —       | —   | —     | —     | —   | —     | —     | 53    | —   | —   | —     | 208      |
|       |                  | —     | —       | —   | —     | —     | —   | —     | —     | —     | —   | —   | 6.1/2 | 53       |
| 合 計   |                  | 2     | 15      | 50  | 35    | 25    | 100 | 283   | 25    | 488   | 40  | 65  | 6.1/2 | 6.1/2    |
|       |                  |       |         |     |       |       |     |       |       |       |     |     |       | 1134.1/2 |

### 青島港輸出落花生及生油表 (八月中)

| 輸 出 者 |   | 安 府 | バルセロナ | コペンハーゲン | ダンカーク | ゼ ノ ア | リバプール | マルセイユ | ロツテルダム | バレンシア | 上海 廣東 | 合 計   |
|-------|---|-----|-------|---------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|
| 寶 怡   | 隆 | —   | 100   | 100     | 900   | —     | —     | 250   | —      | 1,800 | —     | 3,150 |
| 大 鈴   | 和 | 200 | —     | —       | 200   | 100   | —     | —     | —      | —     | —     | 500   |
| 華     | 杉 | —   | —     | —       | 200   | —     | 25    | —     | 200    | 100   | —     | 535   |
|       | 木 | 200 | —     | —       | —     | —     | —     | —     | —      | —     | —     | 200   |
|       | 商 | —   | —     | —       | —     | —     | —     | —     | —      | —     | 100   | 100   |
| 合 計   |   | 400 | 100   | 100     | 1,300 | 100   | 25    | 250   | 200    | 1,900 | 100   | 4,475 |

| (選 貨)   |         |     |     |             |         |         |         |        |        |       |         |
|---------|---------|-----|-----|-------------|---------|---------|---------|--------|--------|-------|---------|
| 輸 出 地   | 仕 向 者   | 紐   | 育   | ポ ー ト ラ ン ド | シ ャ ト ル | 太 阪     | 神 戸     | 字 品    | 門 司    | 横 濱   | 合 計     |
| 伊 大 吉   | 藤 杉 澤   | —   | 450 | —           | 200     | —       | —       | —      | —      | 35    | 35      |
|         |         |     |     | 50          | 150     | —       | 135     | —      | —      | —     | 835     |
|         |         |     |     | —           | —       | 50      | 135     | 110    | —      | —     | 445     |
| 南       |         |     |     | —           | —       | 75      | 160     | 22.1/2 | 22.1/2 | —     | 280     |
| 湯 山 泰 合 | 淺 行 利 計 | —   | —   | —           | —       | —       | 77.1/2  | 30     | —      | —     | 107.1/2 |
|         |         | —   | —   | —           | —       | 75      | —       | 15     | —      | —     | 90      |
|         |         | —   | —   | —           | —       | —       | —       | —      | 7.1/2  | —     | 7.1/2   |
|         |         | 450 | 50  | 350         | 200     | 507.1/2 | 177.1/2 | 30     | 35     | 1.800 |         |

| (穀 付) 歐洲向    |       |       |     |          |     |           |             |               |           |       |
|--------------|-------|-------|-----|----------|-----|-----------|-------------|---------------|-----------|-------|
| 輸 出 者        | 仕 向 地 | ゼ ノ ア | 漢 堡 | リ バ プ ール | 倫 敦 | マ ル セ イ ユ | ロ ッ テ ル ダ ム | ア ム ス テ ル ダ ム | バ レ ン シ ア | 合 計   |
| 寶 隆          | 大 杉   | —     | —   | —        | —   | —         | —           | —             | 5         | 5     |
| Peter Valder |       | —     | —   | —        | 100 | 25        | 175         | —             | —         | 300   |
| O. C. T. Co. |       | —     | 350 | —        | —   | 100       | 175         | —             | —         | 625   |
| 吉 澤          | 鈴 木   | 20    | 10  | —        | 25  | 25        | 175         | 25            | —         | 280   |
|              |       | —     | —   | —        | 10  | 110       | —           | —             | —         | 120   |
|              |       | 50    | —   | 50       | 145 | —         | 125         | —             | —         | 370   |
| 合 計          |       | 70    | 360 | 50       | 280 | 260       | 650         | 25            | 5         | 1,700 |

| (穀 付) 米國日本支那向     |       |          |     |        |       |     |     |     |     |        |  |
|-------------------|-------|----------|-----|--------|-------|-----|-----|-----|-----|--------|--|
| 輸 出 者             | 仕 向 地 | バンクーバー   | 沙 市 | ポートランド | 神 戸   | 字 品 | 紐 育 | 大 連 | 上 海 | 合 計    |  |
| 寶 隆               | 南     | 25       | 50  | —      | —     | —   | 15  | —   | 15  | 105    |  |
| 日 清               | 南     | —        | —   | —      | 9.12  | —   | —   | 20  | —   | 9.12   |  |
| 大 杉               | 南     | 50       | 100 | 50     | —     | —   | —   | —   | —   | 20     |  |
| Peter Valder      | 南     | 100      | 20  | 10     | —     | —   | —   | —   | —   | 200    |  |
| 泰 利               | 澤     | —        | —   | —      | 25    | 7   | —   | —   | —   | 32     |  |
| 吉 澤               | 澤     | —        | —   | —      | 10    | —   | —   | —   | —   | 10     |  |
| Union Trading Co. | 澤     | 250      | —   | 30     | —     | —   | —   | —   | —   | 280    |  |
| 合 計               |       | 425      | 170 | 90     | 44.12 | 7   | 15  | 20  | 15  | 786.12 |  |
| 總 計               |       | 2,486.12 |     |        |       |     |     |     |     |        |  |

| (生 油)        |       |        |       |       |        |     |         |           |
|--------------|-------|--------|-------|-------|--------|-----|---------|-----------|
| 輸 出 者        | 仕 向 地 | 桑 港    | 漢 堡   | フ ー ル | ロツテルダム | 大 連 | 上 海 廣 東 | 合 計       |
| 三井           | 井     | 18.1/2 | —     | 755   | 773    | —   | —       | 1,546.1/2 |
| Hugo Stinnes |       | —      | 0.1/2 | —     | —      | —   | —       | 0.1/2     |
| 日華           | 清 商   | —      | —     | —     | —      | 33  | —       | 33        |
|              |       | —      | —     | —     | —      | —   | 70.1/2  | 70.1/2    |
| 合 計          |       | 18.1/2 | 0.1/2 | 755   | 773    | 33  | 70.1/2  | 1,650.1/2 |